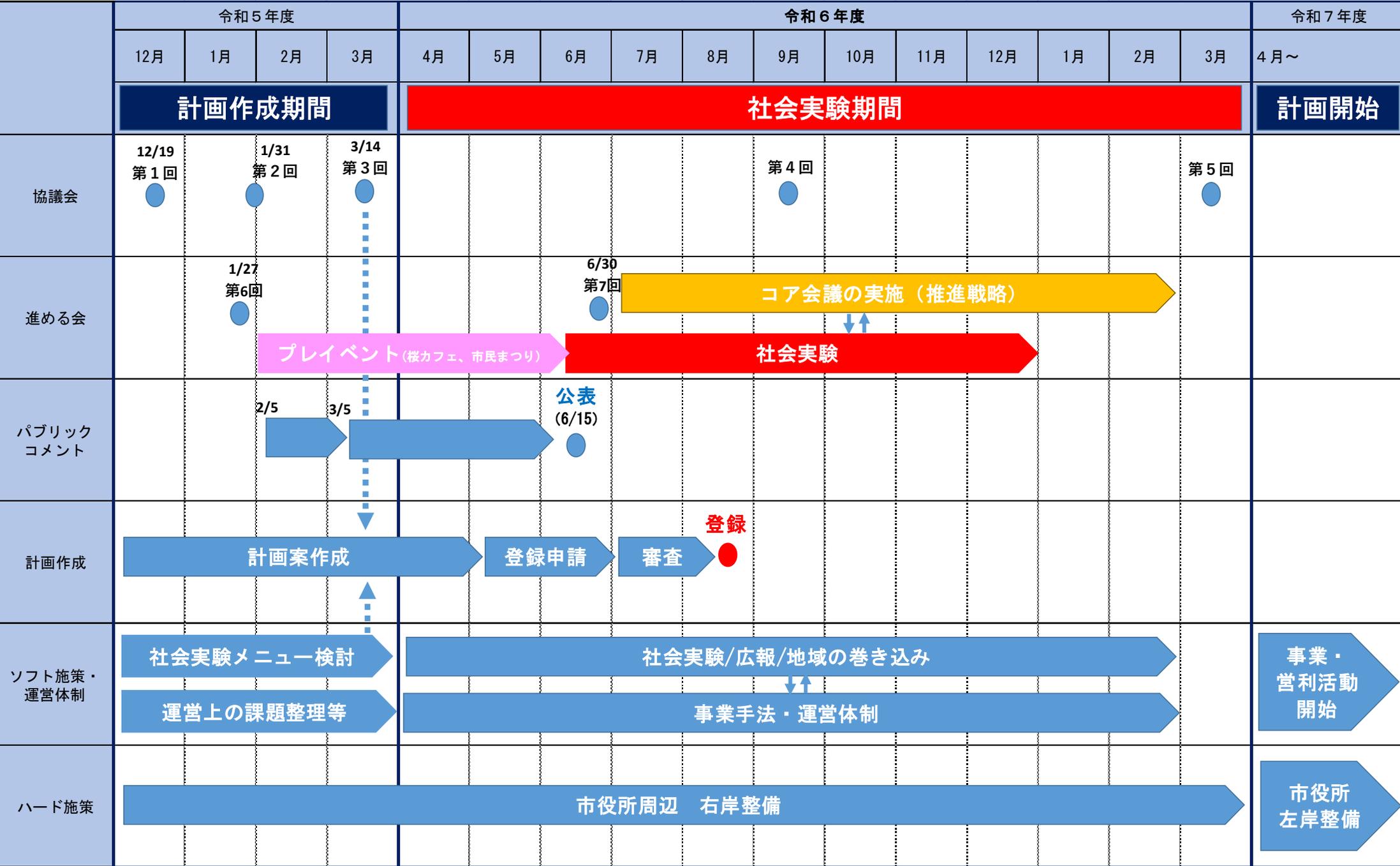


第6回(1/27開催)からの経緯

令和6年6月30日

前回からの経緯と今年の内容



「境川かわまちづくり」の活動を広げ、テーマごとに境川や周辺エリアの活動を深く議論し、実行していくため、境川で活動する団体や市民の皆さんにより「境川かわまちを進める会」を開催しています。

第6回境川かわまちを進める会（テーマ別開催）

令和6年1月27日（土） 14:30～18:50

前回の振り返りと第1回境川かわまちづくり推進協議会の概要報告、年間スケジュールとりまとめ結果、令和6年度の境川かわまちを進める会の活動について「ディスカッション」を行いました。

当日のプログラム

- 1.事務局説明
 - ・前回の振り返りと第1回協議会の概要報告
 - ・年間スケジュールとりまとめ結果
- 2.ディスカッション
 - ・令和6年度の境川かわまちを進める会の活動について
 - ・市民まつりでの「かわまちブース」出展内容の検討（周知+社会実験）



テーマ：歴史・文化



テーマ：水・自然環境



テーマ：水辺・水面の利用

第1回境川かわまちづくり推進協議会（12/19開催）の概要報告

第1回協議会での主な意見



会議の様子

- 目標像・かわまちの周知
 - ・市民への周知、全国へのアピールが大切
- 運営体制
 - ・既存の活動は素晴らしい、新たな営利活動の事業主体を明確に
 - ・市民活動により小さくはじめる、民間の参入により大きくしていく
- 川沿いの空間の活用
 - ・川沿いの緑道、道路、民地等の活用が重要
- 維持管理
 - ・整備後のメンテナンスが重要、市民活動でできる範囲も
- 個々の活動の繋がり
 - ・清掃活動や水質調査、生態調査を一体的なプロジェクトに
 - ・舟運なども組み合わせるなど、清掃活動をコアにした機運醸成

— ディスカッションでの主な意見 —

令和6年4月28日・29日に開催を予定している「市民まつり」について、ブースの出展内容や周知の方法に関する意見交換や議論を行いました。

水・自然環境

- ・出展料は営利の場合2日間で2万円。行政が行う場合もかかる。経費は自分たちの負担。
- ・みどりのネットワークは植木まつりでブースを出す。そこに水生生物などの水槽は出せる。脱穀体験などもできる。
- ・花植えは川沿いでできればうれしい。その場合は市に苗代やスペース確保の協力をしてほしい。ガーデンシティとも協力していきたい。
- ・Eボートの体験乗船は水辺の会で行う。昨年実施した「境川水槽」の展示もできる。
- ・公園がメイン会場なので境川ブースだけではなく、浦安公園にもブースを置いたり、スタンブラリーや申し込みの方法の工夫をし、人の動線を作っていくことが必要ではないか。
- ・カフェの出展で協力できる。
- ・社会実験ということで料金徴収について、試行的にやってみてはどうか。
- ・収益の流れを事前に取り決めておかなければいけない。

水辺・水面の利用

- ・カフェの出展は可能。その際、アンケートを行い、回答者への割引などが考えられる。
- ・アンケート回答者へのサービスやウォークラリーへの位置付けなどもある。
- ・周知の方法が大事。関連して、「浦安に住みたい」のページ作成者と調整を進めており、かわまちについても興味を持ち、掲載してもらえそうな感触である。
- ・子どもたちに境川の絵を書いてもらい展示する。（絵を書く場所が必要）
- ・鯉のぼりを2日間展示する。
- ・周知というと上から目線に感じる。やりたいことを引き出すアイデア、受け皿みたいなものが必要ではないか。
- ・境川を知らない人も多いので、浦安公園に集まって案内をする機会を設けてはどうか。1日2回くらいできるとよい。ブースに受付を設ける。
- ・以前境川に船をだして西水門から東水門まで案内していただく機会があったが、参加者から反響があった。
- ・船は、郷土資料館のべか舟と伝馬船を活用すればできる。（歩き、船、歴史という点）
- ・カフェは有料でもできる。料金は取った方がよい。
- ・この動きを知っている市民はほとんどいない。どうやって周知するかは大事。
- ・進める会の顔が見える必要がある。ブースで説明することも重要。17万市民にできるだけ多く知らせていく必要がある。

歴史・文化

- ・水辺の周辺の案内をするイベントを3回くらいやりたいと思う。排水機場も使用したい。現状の課題や今後の将来像の話もできる。保険や資料代などで今後料金を取ることは可能。今後は有料化していきたい。
- ・乗船とまち歩きと組み合わせることによって今後、有料化ができるのではないか。
- ・市役所の4階踊り場からの景色が素晴らしい。そこもまち歩きのコースに加えてほしい。
- ・市民まつりのターゲットがファミリーならば、子どもが楽しめるイベントには必ず親がついてくるという考え方も必要。
- ・鯉のぼりを購入（1尾4,000円）してもらい、そこに名前や夢を書き会で毎年泳がせる。
- ・親水テラスをもっと皆さんに知らせたい。親水テラス紹介ポスターを飾りたい。
- ・ブースで各団体の紹介をする場合は、フォーマットを同じにした方がよい。
- ・Eボートに加え、カヌーの乗船体験も行うことにする。



浦安市 都市整備部 道路整備課 河川海岸係

TEL : 047-712-6577 FAX : 047-352-7996
E-mail : doroseibi@city.urayasu.lg.jp

事務局説明の動画のほか、境川かわまちづくりに関する取り組みの詳細は、市公式HPに掲載しています。



市公式HP
（境川かわまちづくり）